



## 平成26年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年1月9日

上場会社名 株式会社 井筒屋  
コード番号 8260 URL <http://www.izutsuya.co.jp>

上場取引所 東 福

代表者 (役職名) 代表取締役  
問合せ先責任者 (役職名) 経理・財務担当  
四半期報告書提出予定日 平成26年1月9日

(氏名) 影山 英雄  
(氏名) 白石 亮

TEL 093-522-3414

配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年2月期第3四半期の連結業績(平成25年3月1日～平成25年11月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年2月期第3四半期	62,821	△0.2	1,119	△34.9	940	△35.2	882	△17.5
25年2月期第3四半期	62,974	△0.5	1,718	△15.0	1,452	△10.1	1,070	72.7

(注) 包括利益 26年2月期第3四半期 880百万円 (△17.7%) 25年2月期第3四半期 1,070百万円 (71.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年2月期第3四半期	7.70	—
25年2月期第3四半期	9.33	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年2月期第3四半期	69,967	11,132	15.9	97.15
25年2月期	67,407	10,253	15.2	89.47

(参考) 自己資本 26年2月期第3四半期 11,132百万円 25年2月期 10,253百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年2月期	—	—	—	0.00	0.00
26年2月期	—	—	—	—	—
26年2月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年2月期の連結業績予想(平成25年3月1日～平成26年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	86,700	△0.7	2,200	△24.8	1,800	△28.9	1,600	△26.6	13.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年2月期3Q	114,804,953 株	25年2月期	114,804,953 株
26年2月期3Q	212,654 株	25年2月期	194,463 株
26年2月期3Q	114,596,443 株	25年2月期3Q	114,652,310 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。実際の業績に影響を及ぼす可能性のある重要な要因には、当社グループを取り巻く商圏動向、公的規制、自然災害・事故、金利の変動等がありますが、これらに限定させるものではありません。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する情報	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間（平成25年3月1日～平成25年11月30日）におけるわが国経済は、政府の経済対策や金融政策等の効果により、企業収益の改善や個人消費の持ち直しがみられ、景気は緩やかに回復の兆しが見え始めておりますが、その一方で、海外景気の下振れリスクや本年4月からの消費増税の影響等、先行き懸念材料を残す状況にあります。

百貨店業界におきましては、特に昨年9月、10月には例年になく台風の接近・上陸が相次ぎ、不順な天候の影響を受けましたものの、美術宝飾関連商材の動きが底堅く、売上高は堅調に推移いたしました。

こうした状況の中、当社グループにおきましては、安定的に利益の計上できる収益構造を維持・推進するとともに、効率的な百貨店経営を目指し、本年度より「井筒屋グループ 中期3ヵ年経営計画（平成25年度～平成27年度）」を策定し、推進いたしております。

本店におきましては、昨年9月に本館2階に雑貨を中心としたラグジュアリーブランド「トリー・バーチ」ブティックをオープンいたしました。また11月には本館地下1階食品フロアに「なだ万厨房」を導入し、高級和総菜を充実させるとともに、洋菓子では全国初出店となる「パティスリー・ドゥ・ボンパドウル」を導入し、ご好評をいただいております。

コレットにおきましては、昨年9月にカジュアルテイストをベースにしたメンズ・レディースのセレクトショップ「アーバンリサーチ」を導入いたしました。また同月、子供服ではベビー&キッズショップを集積した「ココ ベビー&キッズ」をオープンいたしました。

黒崎店におきましては、昨年9月にカジュアルブランド「イツインターナショナル」をオープンするなど、よりデイリーでリーズナブルな品揃えを強化し、八幡西区役所移転にともなう来街者増に対応してまいりました。

サテライトショップにおきましては、お客様の利便性向上のため、昨年5月の荏田ショップの移転拡大オープンに引続き、9月には北九州市八幡西区に三ヶ森ショップを新規オープンいたしました。

また、山口店におきましても昨年6月に周南ショップをオープンさせ、地域のお客さまのニーズにお応えいたしております。

当第3四半期連結累計期間における当社グループの業績につきましては、売上高は62,821百万円（前年同期比99.8%）となりました。営業利益は1,119百万円（前年同期比65.1%）、経常利益は940百万円（前年同期比64.8%）となり、四半期純利益は882百万円（前年同期比82.5%）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて2,560百万円増加し、69,967百万円となりました。これは主に受取手形及び売掛金の増加によるものであります。負債については前連結会計年度末に比べて1,681百万円増加し、58,835百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金の増加によるものであります。純資産は、前連結会計年度末に比べて878百万円増加し、11,132百万円となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成26年2月期の業績予想につきましては、概ね計画どおり推移しており、現時点におきましては平成25年4月12日公表の通期業績予想を変更しておりません。

(注) 上記の業績予想は、この資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により、予想数値と異なる結果となる可能性があります。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)  
当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成25年3月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。  
なお、この変更による当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,019	6,220
受取手形及び売掛金	1,807	3,261
有価証券	55	—
商品	3,658	4,391
貯蔵品	23	23
その他	787	794
貸倒引当金	△0	△1
流動資産合計	11,351	14,690
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	13,663	13,082
土地	24,253	24,083
その他(純額)	355	406
有形固定資産合計	38,272	37,572
無形固定資産		
	347	352
投資その他の資産		
長期貸付金	11,101	10,922
その他	6,499	6,588
貸倒引当金	△164	△158
投資その他の資産合計	17,436	17,352
固定資産合計	56,056	55,277
資産合計	67,407	69,967

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年11月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,077	8,675
短期借入金	30,225	11,559
未払法人税等	70	40
前受金	6,908	7,560
その他の引当金	528	624
資産除去債務	4	—
その他	4,728	5,121
流動負債合計	49,544	33,582
固定負債		
長期借入金	790	18,563
再評価に係る繰延税金負債	3,737	3,737
退職給付引当金	1,240	1,235
商品券回収損失引当金	764	780
その他の引当金	8	31
資産除去債務	429	438
負ののれん	181	33
その他	457	432
固定負債合計	7,609	25,252
負債合計	57,153	58,835
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,532	10,532
資本剰余金	11,904	11,904
利益剰余金	△18,187	△17,305
自己株式	△24	△26
株主資本合計	4,223	5,104
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	28	26
土地再評価差額金	6,001	6,001
その他の包括利益累計額合計	6,029	6,027
純資産合計	10,253	11,132
負債純資産合計	67,407	69,967

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年11月30日)
売上高	62,974	62,821
売上原価	47,180	47,216
売上総利益	15,793	15,604
販売費及び一般管理費	14,075	14,485
営業利益	1,718	1,119
営業外収益		
受取利息	184	181
持分法による投資利益	72	102
協賛金収入	34	57
負ののれん償却額	148	148
未回収商品券受入益	181	165
受取賃貸料	255	246
その他	119	127
営業外収益合計	996	1,029
営業外費用		
支払利息	577	496
売上割引	294	300
商品券回収損失引当金繰入額	133	127
その他	257	284
営業外費用合計	1,262	1,208
経常利益	1,452	940
特別利益		
固定資産売却益	1	8
特別利益合計	1	8
特別損失		
固定資産売却損	86	—
固定資産除却損	264	20
投資有価証券評価損	4	4
特別損失合計	355	24
税金等調整前四半期純利益	1,098	924
法人税、住民税及び事業税	28	43
法人税等調整額	△0	△1
法人税等合計	28	41
少数株主損益調整前四半期純利益	1,070	882
四半期純利益	1,070	882



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,070	882
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4	△4
持分法適用会社に対する持分相当額	△4	2
その他の包括利益合計	0	△2
四半期包括利益	1,070	880
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,070	880
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

- (3) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。
- (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。